

# 桐生大学・桐生大学短期大学部 中期計画「TRUST」

## ◆目標

1. 「群馬の知の拠点」となって信頼される大学
2. 地域貢献、人財育成、学生サービスで群馬県内トップをいく大学
3. 多種多様な個性を尊重する大学

目標カテゴリ	目標の実現を支える8つの目標	8つの目標実現のために達成すべきこと(1)	8つの目標実現のために達成すべきこと(2)	担当部署	KPI(Key Performance Indicator)						
					2019	2020	2021	2022	2023	2024	
主なイベント等						大学入学共通テスト実施		カリキュラム改正 (保健師助産師看護師)		新学習指導要領に基づく大学入学共通テスト実施	
						自己点検評価	学園創立120周年 大学認証評価		私立大学スポーツ大会主管大学	短期大学部認証評価	
改組	大学改組 短大改組	・大学複数学部体制へ		学長室/法人							
教育改革	教学マネジメントの強化	・「三つの方針」を通じた学修目標の具体化 ・教員の教育目標の設定	3ポリシーの具体化及び学修目標の設定	各学科 教務委員会 教務係	作成依頼済み	・見直し及び設定/公開 <b>・全てのシラバスに学修目標明記</b>					
			PDCAサイクルの開発(学修目標と学修成果・教育成果の相関Mapの作成)	〃		検討・開発	<b>完成(新カリ対応)</b>				
		・授業科目・教育課程の体系的編成(カリキュラムの見直し) ・教養教育と専門教育の有機的編成	新カリキュラムの構築	〃	カリキュラム改革検討(各学科、教養教育)	・学則変更(1次) ・カリキュラム改革検討	・学則変更(2次) ・カリキュラム案決定				
			「カリキュラムマップ」「カリキュラムツリー」の作成	〃	検討・開発	<b>可視化(現カリ)</b>	新カリキュラムに合わせ改編				
		授業科目の精選・統合	〃		検討	新カリキュラムへ反映					
	初年次教育プログラムの開発	〃	新プログラム策定	<b>新プログラム</b>	新カリキュラムに合わせ改編	<b>新カリキュラム開始</b>	新カリキュラム実施後検証	新カリキュラム実施後検証			
	特色ある教育プログラムの開発	・通年育成プログラム開発 ・フィールドワークプログラム開発 ・その他の特色教育Pの開発検討	〃	2週間以上のインターンシップ実施の可能性模索	・通年育成プログラム開発 ・フィールドワーク全学推進プログラム開発	新カリキュラムへ反映					
				数理・DS・AI教育の開発導入	各学科 教務委員会 教養教育推進委員会 教務係	設置検討	<b>DS科目新設</b>				
	社会人教育強化		教育プログラムの方向性決定	各学科 教務委員会 教務係	カリキュラム改革検討	学則変更					
	教育力の向上/教育方法の改善	・教育方法の改革	・アクティブラーニングの普及、支援	各学科 教務委員会 FD委員会 教務係	・アクティブラーニング実施率(看55%、栄68%、生79%、ア81%)	・アクティブラーニング実施率(看75%、栄70%、短大80%)	・アクティブラーニング実施率(看75%、栄70%、短大80%)	・アクティブラーニング実施率(看75%、栄70%、短大80%)	・アクティブラーニング実施率(看75%、栄70%、短大80%)	・アクティブラーニング実施率(看75%、栄70%、短大80%)	
各学科 教務委員会 教務係				キャップ制の適切な運用(成績による緩和、厳格化)	検討・開発	<b>制度化</b>	成績による緩和・厳格化開始	実施後検証	実施後検証	実施後検証	
〃				TA組織化(メンター、ピアサポート)		検討開始	<b>組織化</b>				
〃			学修成果・教育成果の把握・可視化	・成績評価に関する全学的な基準 ・授業科目の到達目標の達成水準以上の関係を明確にし公表 GPA分布状況を公表 成績証明書にGPA記載	〃	<b>公開</b> <b>GPA導入</b>	データ蓄積・検証 検討・開発	データ蓄積・検証 新カリキュラムへ反映	<b>可視化(記載)</b> <b>新カリキュラムに導入</b>		
〃			成績評価の厳格化	GPAの進級判定又は卒業判定利用 新アセスメント方法(ルーブリック評価)の開発導入	〃	栄養学科でルーブリック評価の実施	・標準化した指標の作成と試用 ・全学FD実施	標準化した指標の再検討と試用	<b>標準化した指標の学科単位での共通利用</b>	標準化した指標の学科単位での共通利用	
学修指導の強化		新アドバイザー制度 成績不良者に対する個別学修指導の実施	〃	〃	・担任制度点検・再構築 実施	<b>新アドバイザー制度(規程化)</b>					
				各学科 メディア情報C			<b>ICT活用中期計画策定</b> (ソフト、ヒューマン)				
国家試験合格率トップ		国試合試験支援強化		看護学科 栄養学科	看94.7%、助99.6%、 栄95.5%(昨年全国平均)	看:90%、助:100%、栄:全国 平均合格率	看90%、助:100%、栄:全国平均 合格率 (新履修制度完成年度)	看:95%、助:100%、栄:98%	看:95%、助:100%、栄:98%	看:95%、助:100%、栄:98%	
研究力強化		情報公開 科研費の積極的挑戦 学会発表	業績管理(教育、研究、研修など) 職位ごとの研究成果目標の設定 ジャーナルや紀要に発表しない助教以上の教員は学会に掲載	研究推進委員会 総務係	次年度FDプログラム開発	教育方法の改善(体系・階層別FDを含む総合的FD戦略の推進(ルーブリック含む))	教育方法の改善(体系・階層別FDを含む総合的FD戦略の推進)	教育方法の改善(体系・階層別FDを含む総合的FD戦略の推進)	教育方法の改善(体系・階層別FDを含む総合的FD戦略の推進)	教育方法の改善(体系・階層別FDを含む総合的FD戦略の推進)	
				〃		<b>・研究ポリシー策定</b>	・ <b>研究業績のとりまとめ</b> (データ整備)	KPI評価検証	KPI評価検証	KPI評価検証	KPI評価検証
〃			〃		<b>・研究に関するKPI検討・決定</b>						

目標カテゴリー	目標の実現を支える8つの目標	8つの目標実現のために達成すべきこと(1)	8つの目標実現のために達成すべきこと(2)	担当部署	KPI(Key Performance Indicator)						
					2019	2020	2021	2022	2023	2024	
生活・進路支援強化	学生支援体制の充実	進路実績強化	高就職率確保(就職率B)	学生支援C 学生委員会 学生係	春87.5%、栄96.6% 別科100.0% 生100.0%、ア73.4%	春・栄・別科・生100.0%、 ア全国平均以上必須	春・栄・別科・生100.0%、 ア全国平均以上必須	春・栄・別科・生100.0%、 ア全国平均以上必須	春・栄・別科・生100.0%、 ア全国平均以上必須	春・栄・別科・生100.0%、 ア全国平均以上必須	
		ウェルネスセンター	全学キャリアセンター設立の検討	〃							
		ピアサポート(SA、TA)	ウェルネスセンター	担当職員の採用	学生支援C 学生委員会 学生係	・次年度体制整備					
	学生の主体的行動支援	ボランティア推進	・学生の自主性を伸ばすプログラム開発 ・オープンキャンパスのワークスタッフ拡充	学生支援C 学生委員会 学生係	・運営方針検討・決定 ( <b>学生支援ポリシー策定</b> )	・ <b>学生生活実態調査実施</b> ・調査結果を基に企画検討	・学生生活実態調査実施 ・調査結果を基に計画評価	・学生生活実態調査実施 ・調査結果を基に計画評価	・学生生活実態調査実施 ・調査結果を基に計画評価	・学生生活実態調査実施 ・調査結果を基に計画評価	
	イベントの充実	・大学祭 ・球技大会 ・私立大学スポーツ大会へ選手団派遣	〃	・ポリシーを基に学生生活実態調査調査項目検討	・学生意見へのFB	・学生意見へのFB	・学生意見へのFB	・学生意見へのFB	・学生意見へのFB		
	学生サービスの充実	コミュニティの場を活性化 利便性向上	・売店 ・学食(カフェやパン屋) ・サークル棟 ・キャッシュレス決済	〃							
校舎設備 教育環境の 整備	安心・安全なキャンパス構築	安全管理の強化		学生支援C 学生委員会 学生係、管理係	・「安心・安全」に関する調査及び議論 ・教室稼働率調査と可視化	・ <b>学生生活実態調査実施</b> ・調査結果を基に企画検討 ・教室稼働率調査と可視化を 検討					
	自主学习環境の整備、拡充	自習室の整備	・第二図書館 ・カフェスペース ・11号館3F ・9号館2F ※空き教室有効活用検討	教育・研究推進C 教務委員会 図書館 教務係、管理課	・「自習」の在り方を教育的に議論	・ <b>学生生活実態調査実施</b> ・調査結果を基に企画検討 ・ <b>自習室利用ガイド・パンフレット作成</b>					
		図書館利用の拡大	図書館閉館時間延長、休日使用	〃	・学生生活実態調査企画						
ブランド発信 社会連携 地域貢献	知の拠点からの社会貢献	シンポジウム		地域連携C 総務係、学生係	年2回の公開講座	・ <b>実施企画検討・決定</b> (推進体制等の整備を含む)					
		公開講座	生涯学習講座(収益事業)	〃		・ <b>実施企画検討・決定</b> (推進体制等の整備を含む)					
		共同プロジェクトの企画・実施	・受託研究費獲得 ・近隣自治体4市 ・企業との連携	各学科 地域連携C 総務係		産官学民連携方針の検討	・ <b>産官学民連携企画策定・推進/1件以上</b> (内閣府、文科省等1件)				
募集改革 入試改革	多種多様な個性の受入れ	教育訓練給付制度の導入	2024年に教育訓練給付金に該当する学生5名の在籍	学生募集委員会 入試広報委員会 入試広報係	申請中(生活科学科、別科)	・申請認可 ・ <b>社人受け入れ開始</b>	評価検証	評価検証	評価検証	評価検証	
		留学生の増加		国際交流委員会 学生募集委員会							
		交換留学生制度の新設	2024年に交換留学生の受け入れと派遣を実施(1グループ)	学生募集委員会 入試広報委員会 入試広報係	検討開始	企画立案	<b>新カリとの連動</b>				
		社会人学生の増加	社会人学生アンケート	〃							
	高校との連携強化			〃							
	学生募集力強化	大学アピールの強化	・新たな受験層へアプローチ ・学生寮の設置or優良アパートの斡旋 ・営業力を強化する	〃	・ <b>入試総括</b> ・ <b>募集戦略策定</b>	・入試総括 ・募集戦略策定	・入試総括 ・募集戦略策定	・入試総括 ・募集戦略策定	・入試総括 ・募集戦略策定		
組織改革 財務改革	組織力向上(安定基盤)	大学運営のチェック及びチェック体制の強化	自己点検評価報告書を毎年作成(大学、短期大学部)	自己点検評価委員会、学長室 総務係、教務係 全部署	・大学開学10周年記念誌刊行 ・採用・昇任基準等検討	・2019年度実績報告書発行 ・大学認証評価準備 ・新採用・昇任基準制度化 ・教員任期制検討	・2020年度実績報告書発行 ・ <b>大学認証評価</b> ・ <b>教員任期制制度化</b>	・2021年度実績報告書発行	・2022年度実績報告書発行 ・短期大学部認証評価準備	・2023年度実績報告書発行 ・ <b>短期大学部認証評価</b>	
	事務組織改革	事務職員成長戦略	・SD(体系的・階層別) ・ジョブローテーション ・職位別能力開発目標の設定	法人	各課業務スケジュール把握による業務量調査		新組織案検討	<b>事務組織改革</b>			